



継続は力なり

令和4年8月31日
小松市立南部中学校
校長 中野 務
TEL44-2560 FAX44-8160

成長が感じられる2学期に

2学期が始まりました。最近は朝晩が涼しく感じられるようになり、少しずつ秋が迫ってきたように感じられます。心配された熱中症、交通事故や事件にあうことなく、子どもたちは、ウォームアップ週間に元気な姿を見せてくれています。それぞれが、充実した夏休みを過ごすことができたのではないのでしょうか。学校生活のリズムを早く取り戻し、2学期の目標を持ってスタートしてほしいと願っています。



【運動会練習の一場面】

さて、これからの2学期は、1学期に作った土台に、大きな実りが期待される期間です。運動会、文化祭など、全校生徒の協力と団結を發揮できる大きな行事があります。さらに1、2年生は、初めての公式戦となる新人大会や各種コンクールなどがあり、これまでの練習の成果を試す場が用意されています。3年生から部活動のバトンを渡され、いよいよ鍛えた力を出す番が来ています。一方、3年生は最高学年として、大きな行事のリーダー役を務めると同時に、各自の進路目標を叶えるために、こつこつと勉強を積み上げなければなりません。この2学期が勉強の正念場、山場となります。一日一日を大切にしてください。

2学期の大きな行事は、どれも生徒一人の力だけでは成せるものではなく、達成感も味わうことはできません。役割を自覚し、生徒一人ひとりが持っている力を結集し、お互いを支え合うことによって、達成感、充実感、自己有用感などの大きな喜びを味わうことができます。

コロナ禍の中ではありますが、創意工夫しながら生徒の成長につながる活動を実施していきたいと考えています。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

○「ボランティア活動に感謝」

今夏は、国府・中海地区を中心に大きな豪雨災害が起こりました。関係の皆様には心からお見舞い申し上げます。そうした中、市教委の呼びかけに本校からも多くの生徒がボランティアに参加してくれました。日程の関係で、お断りせざるを得なかった皆さんには申し訳なかったと思っています。また、個人的に参加していた人もいるのではないのでしょうか。困っている人を助けたいという純粋な思いを行動に移してくれたことを讃えたいと思います。また、支援はボランティアだけではありません。人を助けたいという純粋な思いを何かの形としてこれからも行動していくことが求められます。皆さんの温かい思いが被災された人たちを勇気づけています。

○コロナ関連のお願いについて

2学期初めには、運動会、新人大会等、生徒にとって大切な行事を控えています。できる限りコロナの感染拡大を抑えなければなりません。改めて以下のことについてご協力をお願いします。

- 1, 生徒は、できる限り朝夕の検温を行い、体調の把握に努めてください。
- 2, 本人や家族に普段と異なる体調不良が見られる場合には登校を控えてください。
- 3, 発熱、のど痛等の体調不良があった場合には、できる限り検査にご協力ください。
- 4, 陽性、濃厚接触となった場合、①待機期間②陽性者（生徒との関係）等もお知らせ下さい。

尚、陽性（10日間）、濃厚接触（5日間）になった場合は、待機期間中は新人大会への出場はできません。また、学校やチームの感染状況によっては出場辞退になる場合もあります。

※感染を100%防ぐことはできません。感染者への理解と思いやりを大切にしていましましょう。